

iColor Flex SLX

アイカラー フレックス エスエルエックス

ユーザーガイド 取扱説明書

この度はiColor Flex SLXをお買い上げいただき、誠に有難うございます。このユーザーガイドではiColor Flex SLXの操作方法および安全な使用方法についての重要事項を説明しています。iColor Flex SLXを正しく安全にお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこのユーザーガイドをお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。

箱には以下のものが入っています。

- iColor Flex SLX 1本
- エンドキャップ 1個

本製品をご使用になるには、専用のパワー/データサプライ(別売)をご用意ください。

- PDS-60ca 12V
- ※PDS-60ca 12VはiColor Flex SLX 1本につき1台必要です。(PDS-60ca 12V 1台あたりライトノード50個まで)

また、必要に応じて以下のオプション製品(別売)をご用意ください。

- 専用取付レール4フィート (1.2m)
- 専用取付クリップ (50個/セット)

1. はじめに

◆ 1-1 アドレスの設定

iColor Flex SLXの各ライトノードには、連番のライトアドレス(ライトナンバー)が割り振られます。アドレス設定の方法は、コントロール方法および使用するパワー/データサプライPDS-60ca 12Vのタイプによって異なります。

1. PDS-60ca 12V プログラム内蔵タイプ

PDS-60ca 12Vにライトアドレス1~170(DMXチャンネル512Ch分)に対応するプログラムが内蔵されており、iColor Flex SLXには自動的に1から始まる連番アドレスが割り振られるため、アドレス設定の必要はありません。

2. PDS-60ca 12V DMX/イーサネットタイプ

• DMX使用時
PDS-60ca 12V DMXタイプに事前のアドレス設定(ベースアドレスの指定)が必要です。出荷時設定でPDS-60ca 12Vの接続ポートOut1に対しベースアドレス「1」が設定されていますので、iColor Flex SLXの各ライトノードには1から50の連番アドレスが割り振られます。ベースアドレスを変更したい場合は、出荷時サービスをご利用いただくか、PDS-60ca DMXタイプ用アドレス設定ツールを用いて変更をすることが可能です。(※PDS-60ca DMXタイプ用アドレス設定ツールをご使用になるにはパソコンおよびPlayer2が必要です。)

• イーサネット使用時
イーサネットでは、イーサネット・コントロールシステムLight System ManagerまたはVideo System Managerが、パワー/データサプライやそれに接続されたライトの情報をイーサネット上で認識し相互通信を行うため、アドレス設定の必要はありません。

2. 設置方法

注意

- 本製品の設置は、専門の電気工事業者が行ってください。
- 電源は配線を終了してから入れてください。
- 通電状態で器具の取替えを行わないでください。

◆ 2-1 設置位置の決定

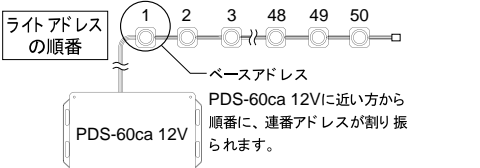
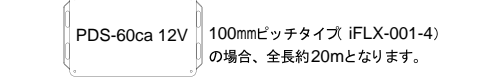
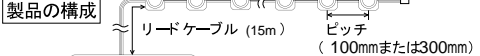
パワー/データサプライPDS-60ca 12VとiColor Flex SLX

の設置位置を決めます。

注意

- PDS-60ca 12VはiColor Flex SLX 1本(ライトノード50個)ごとに必要です。
- iColor Flex SLXのリードケーブルは15mのため、PDS-60ca 12Vは15mの距離内に設置してください。リードケーブルの切断や延長はしないでください。
- iColor Flex SLXの各ライトノードには、PDS-60ca 12V側から順番に、連番のライトアドレスが割り振られますので、正しい演出効果が得られるよう、ライトノードの配置方向にご注意ください。

図1 製品の構成



※リードケーブル(15m)の切断や延長はしないでください。

設置前に、配線図を作成し、ライトアドレスと対応するパワー/データサプライの配置を記録しておいてください。

◆ 2-2 Color Flex SLXの取付方法

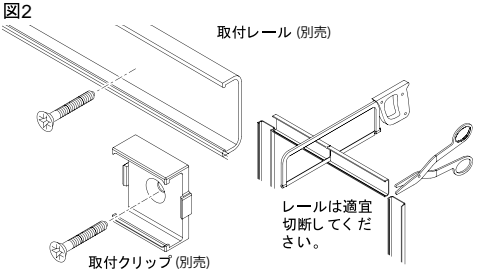
※施工業者と打ち合わせの上、事前に取付方法をご確認ください。

1. 取付オプションアクセサリを使用する場合

- 専用取付レール:
レールはプラスチック製ですのでニッパーなどで適切な長さで切ってください。レールは取付面の材質に適切なビスなどを使って固定します。目安として、少なくとも40cm間隔で固定してください。
- 専用取付クリップ:
クリップ裏面の両面テープで取付面に仮止めてから、ビスなどで固定してください。

注意

取付クリップの間隔は、ライトノードのピッチや曲げしろを考慮してください。

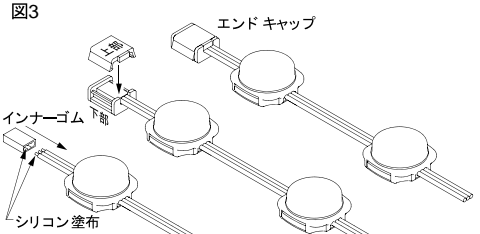


2. ライトノード数を調整する場合

必要に応じて、使用しないライトノードを切断することができます。ただしその場合、付属のエンドキャップを用い、必ず適切な防水処理を行ってください。

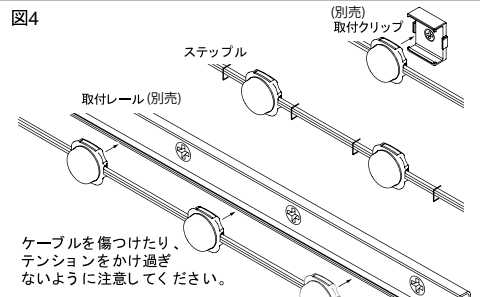
手順は以下の通りですが、ユーザー様にてライトノードの切断を行い製品に不具合が生じた場合は、切断処理の方法及び不具合の原因によらず、保証の対象外とさせていただきますのでご了承ください。ライトノードの切断は、弊社にて承りますので、出荷時にお申し付けいただくことをお勧めします。

- ケーブルは、末端となるライトノードから最低2.5cmの距離を残した位置で切断してください。
- ケーブルの切断面とインナーゴムに、防水のためRTVシリコンを十分塗布します。
- ケーブルをインナーゴムにしっかり入れ込み、エンドキャップの上下をスナップがきくまでしっかり閉めます。プライヤーなどを使用する場合は、キャップが壊れないよう注意してください。



注意

- ライトノードは、取付レールや取付クリップにバチンとなるまで確実にはめ込んでください。
- ステップルなどで製品を固定する場合は、ケーブルを傷つけたり、きつく押さえすぎないようにしてください。
- ケーブルやライトノードに過度な振動やテンションがかかるとデータ通信に支障がでることがありますのでご注意ください。



注意

- 本製品は防雨型ですが、屋外で使用する場合はケーブルが損傷を受けないよう適切な保護を行ってください。
- 熱の影響を受けやすい場所への設置はしないでください。

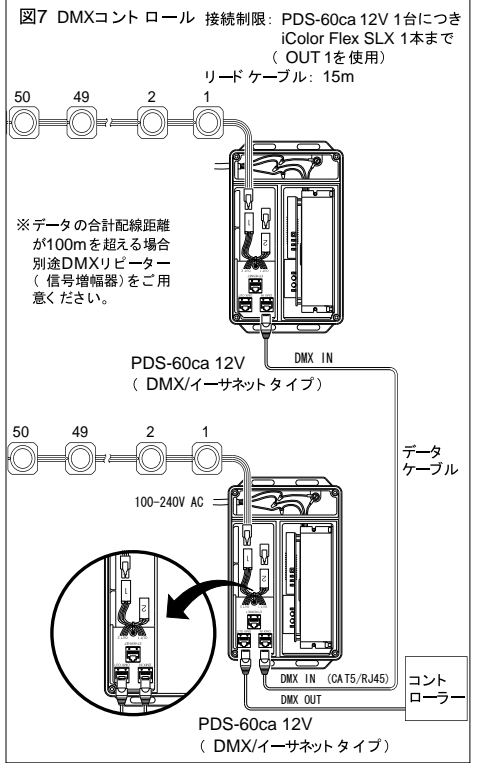
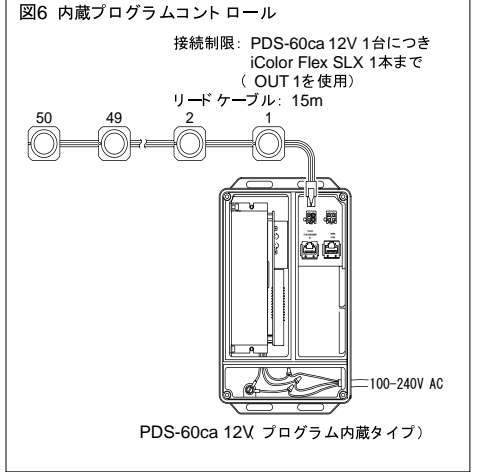
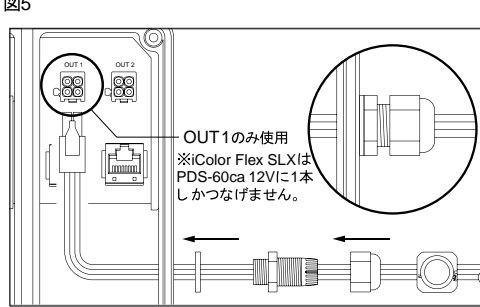
3. PDS-60ca 12Vへの接続

◆ 3-1 コネクターの接続

iColor Flex SLXの接続コネクタをPDS-60ca 12Vの配線口を通して内部の4芯コネクタ(Out1)に差し込みます。PDS-60ca 12VにはOut1とOut2、ふたつの出力ポートがありますが、Out1のみを使用してください。負荷制限を超えるため、iColor Flex SLXはOut1を使用し1本しか接続できません。

◆ 3-2 配線口の処理

配線口には、iColor Flex SLXに付属のケーブルグランドをはめ、ケーブルの保護と防水対策をしてください。



4. データの接続

ライトをコントロールするためのデータは、PDS-60ca 12Vを通じてiColor Flex SLXに送られます。データの送信方法は、制御方法により異なります。

(図6: 内蔵プログラムによるコントロールの場合)

(図7: DMXコントロールの場合)

(図8: イーサネットコントロールの場合)

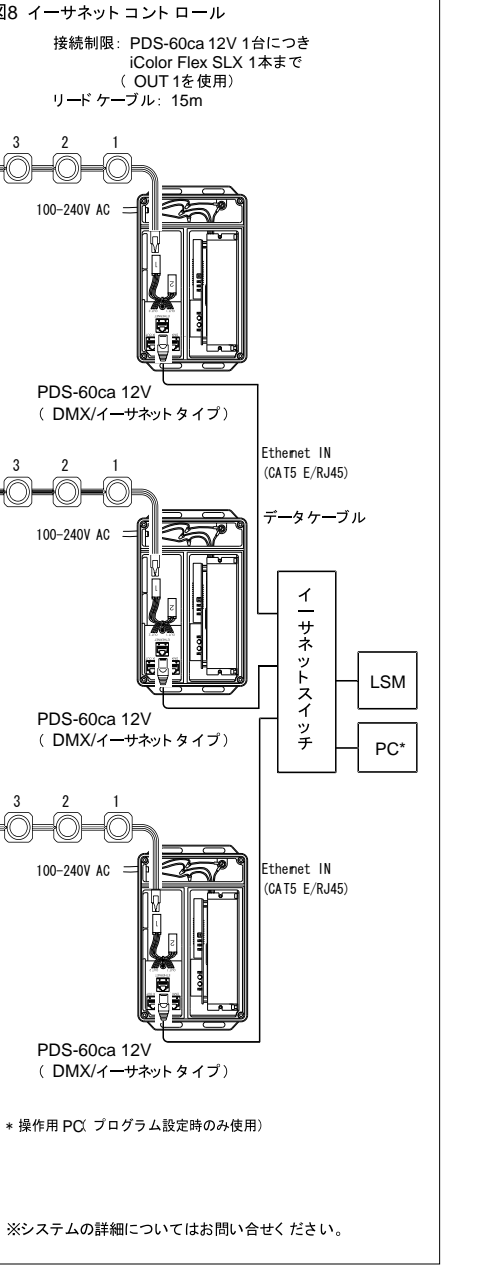
5. 用語解説

◆ ライトナンバー(アドレス)とDMXチャンネル
本製品はライトナンバー(アドレス)として1~170まで別々の設定が可能です。DMXチャンネルでは1灯につき3chが必要で、170灯で510chを使用する事になります。ライトナンバーとDMXチャンネルの関係は以下の通りです。

ライトナンバー	1	2					169	170				
DMXチャンネル	1	2	3	4	5	6	505	506	507	508	509	510
対応色	R	G	B	R	G	B	R	G	B	R	G	B

R: 赤 B: 青

◆ DMXとDMX512
DMXはDigital Multiplex(デジタル多重送信システム)の略。DMX信号(DMX512)はUSITT(米国演劇協会)が規格化した演出分野での標準デジタル信号。照明操作卓から調光を行うための規格で、異なるメーカーの照明コントロール機器の相互接続を可能にしました。
◆ イーサネット
複数のコンピュータを接続するための通信規格。カラーキネティクスのイーサネットコントロールシステム、Light System Manager(LSM)/Video System Manager(VSM)では独自のネットワークを構築します。



6. 定格・使用環境

・定格	定格入力電圧	定格入力電流	定格消費電力
	DC12V	4.2A	50W 最大
・使用環境	場所	温度	湿度
	屋内外	-5℃~35℃	0%~95% 結露なし

7. 安全上のご注意

◆ 照明器具のご使用について

警告

- 火災のおそれがあります
- 不安定な場所で使用しないでください。
- 器具を布・紙などでおおったりしないでください。また、カーテン・揮発物などの燃えやすいものに近づけないでください。

- 感電・火災のおそれがあります
- 器具及び部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物(金属や燃えやすい物など)を差し込まないでください。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードに重いものをのせたり、電源具に近づけたりしないでください。

感電・火災のおそれがあります

- 異常時(煙が出たり、変なにおいがする等)には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

感電のおそれがあります

- 器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

注意

- 必ずメンテナンス可能な場所に設置してください。
- 器具を水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- 器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと、火災の原因となります。
- 防雨形器具ですが、風呂場等の湿気の高い場所には取付け出来ません。感電・火災の原因となることがあります。
- 屋外でも使用可能ですが、使用環境や期間によっては、器具へのダメージ・劣化を防ぐために必要に応じ適切な器具の保護を行ってください。
- 器具の表面に鋭利なものが当たらないよう、設置環境にご注意ください。
- 器具の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の転倒や落下によるけがの原因となることがあります。
- 器具の着脱の際は、両手で静かに扱い、取付けは確実にこなしてください。落下によるけがの原因となることがあります。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6か月に1度程度)清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
- 発火・火災の原因となることがあります。
- 当製品の使用可能条件の温度は-20℃~50℃、湿度は0%~95%、結露なしですが、温度が35℃以上の高温下でご使用になりますと著しく寿命が短くなる原因となります。
- 当製品の保存可能条件の温度は-20℃~70℃、湿度は0%~95%、結露なしですが、範囲外の温度での保存は短寿命または故障の原因となることがあります。

お願い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- お読みになりましたら、このユーザーガイドは、いつでも見られる所に、大切に保存してください。ご不明点がございましたら、販売店にご相談ください。

8. 保証について

本製品の保証期間はお買い上げ日より1年間となっております。保証期間中に、ユーザーガイド等の注意書きにしたがった正常な状態で本製品が故障した場合には、当社所定の方法により無料で修理または交換をさせていただきます。お買い上げの販売店もしくは(株)フィリップスエレクトロニクスジャパンまで連絡下さい(特別に訪問をおこなった場合や引取サービスをご利用いただいた場合には、別途サービス料を申し受けます。)

保証期間中でも、次のような場合には修理・交換の対象となりませんのでご了承ください。

- ご使用上の誤り、または改造、誤接続による故障および損傷の場合。
- 火災・地震・水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用による故障および損傷の場合。
- 接続している他の機器に起因して本製品に生じた故障および損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送や移動および落下等、不適当なお取り扱いにより生じた故障及び損傷の場合。

◆ 米国内及び海外での特許申請

当社は、当社の照明製品及び制御装置の購入者に対し、クロマコアを個人的に使用できるが譲渡不可能な使用権を許諾しています。クロマコアは当社が特許を取得した技術で、イルミネーション、ディスプレイ、及びデザインに使用されるLEDベースの色変化照明器具をネットワーク上で制御できる技術です。この使用許諾権は当社だけがその付与を認めるものであり、当社の承認なしに譲渡することはできません。LEDベースの色変化照明をネットワーク制御する技術を使って、他の製品を設計、複製、製造、又は販売することは禁止されるかもしれず、また、そのような行為はこの文面では許可されていません。